【様式3】

2019 経済学部 竹内 真彦 辞嘉堂文庫所蔵 宋元版 (マイクロフィルム版) ユニット2 & 3 中国の宋代・元代(10世紀より14世紀頃)に刊行された宋元版は、刊刻技術にすぐれ、内容・形態ともその価値が高(評価されて来ました。なかでも、清末の蔵書家陸心源(1838-94)の遺書を中心として構成される静嘉堂文庫所蔵の宋元版は、よく知られています。 陸心源の死後、清末の混乱の最中にあって、その蔵書は敵(たさんいつ)の危機にありました。日本銀行総裁を務めたこともある実業家、岩崎彌之助(1851-1908)は静嘉堂文庫を創設し、広く漢籍を蒐集(しゅうしゅう)していましたが、1907年に陸心源の旧蔵書4万5000冊を一括環境人、た様、領等を蒐集(しゅうしゅう)していました。た成く(ぼうい)の蔵書はもいうを書きなが、1907年に陸心源の旧蔵書4万5000冊を一括環境人・た版大(ぼうけい)を蔵書もとました。 古れにより、陸心源ので表しました。これにより、陸心源ので書としました。 では、天下の孤本と称される稀少本や現存最古の版本とされるものが少なななく、中国・台湾・日本を通じて配指のコレクションだと言えます。 今回、龍谷大学図書館に配架されたマイクロフィルムは、その貴重なコレクションのうち、史部に含まれる蔵書(の一部)を写真撮影したものです。一部とは言え、『三国志』『書書かど、中国正史の貴重な版本が収録されています。 「宋元版美しい」とよく言われます。内容的なこともさりながら、一種の美術品として鑑賞する楽しみもあるのです。	選定年度	所属学部	氏	名	大型図書タイトル	紹介記事
	2019	経済学部	竹内	真	宋元版 (マイクロフィルム 版)	た宋元版は、刊刻技術にすぐれ、内容・形態ともその価値が高く評価されて来ました。なかでも、清末の蔵書家陸心源(1838-94)の遺書を中心として構成される静嘉堂文庫所蔵の宋元版は、よ知られています。陸心源の死後、清末の混乱の最中にあって、その蔵書は散佚(さんいつ)の危機にありました。日本5000冊を引設し、広く漢籍を蒐集(しゅうしゅう)していましたが、1907年に陸心源の旧蔵書4万5000冊を一括購入。静嘉堂の蔵書としました。こは今り、陸心源の蒐集したにぼうだい)な蔵書した。おりまでほとんど散佚することなく残り、世界的に貴重なりました。静嘉堂文庫の宋元版のなかには、天下の孤本となく、財となりました。静嘉堂文庫の宋元版のなかには、天下の孤本となく、中国・台湾・日本を通じて屈指のコレクションだとおれる稀少本や現存最古の版本とされるものが少さと言え、中国・台湾・日本を通じて屈指のコレクションだとっています。「中国・台湾・日本を通じて屈指のコレクションだとれる蔵書(の一部)を写真撮影したものです。一部とは本が収録されています。「宋元版美しい」とよく言われます。内容的なこともりながら、一種の美術品として鑑賞する楽しみもある